

教科：音楽 学年：第4学年

<コーナー名> (扱い時数・扱い月のめやす)	目標	学習活動に即した評価規準例	
<導入> 「TODAY」 (随時扱い)	(1) 曲想と旋律のもつリズムなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。	知識・技能	【知-①】 「TODAY」の曲想と、旋律のもつリズムなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 【技-①】 互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。
	(2) 旋律や、旋律のもつリズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	思考・判断・表現	【思-①】 「TODAY」の旋律や、旋律のもつリズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。
	(3) 曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、歌唱表現に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	【主-①】 「TODAY」の曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

<コーナー名> (扱い時数・扱い月のめやす)	目標	学習活動に即した評価規準例	
<スキルアップ> 「早口」 (毎時扱い)	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりに気付くとともに、呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない声で歌う技能を身に付ける。	知識・技能	【知-①】 「早口」の曲想と、旋律など音楽の構造との関わりに気付いている。
	(2) 旋律やリズム、音の重なりを聴き取り、それらが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想に合った表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。		【技-①】 呼吸及び発音の仕方に気を付けて「早口」を歌う技能を身に付けている。
	(3) 言葉の面白さを生かした歌唱に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、輪唱に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	【思-①】 「早口」の旋律の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 【主-①】 言葉の面白さを生かした歌唱に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

<コーナー名> (扱い時数・扱い月のめやす)	目標	学習活動に即した評価規準例	
<スキルアップ> 早口言葉でラップを 楽しもう！ (毎時扱い)	(1) リズムフレーズのつなげ方や重ね方について、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付くとともに、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付ける。	知識・技能	【知-①】 リズムフレーズのつなげ方や重ね方について、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付いている。
	(2) リズムや音の重なりを聴き取り、それらが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもつ。		【技-①】 音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付けている。
	(3) 言葉のリズムの面白さを生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、ボイスアンサンブルに親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	【思-①】 リズムや音の重なりを聴き取り、それらが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。 【主-①】 言葉のリズムの面白さを生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

<コーナー名> (扱い時数・扱い月のめやす)	目標	学習活動に即した評価規準例	
<にっぽんのうた みのうた> 「さくら さくら」 (共通教材) ◎さくら変そう	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。	知識・技能	【知-①】 「さくら さくら」の曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。
【技-①】 呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で「さくら さくら」を歌う技能を身に付けている。			

曲 (2 時間扱い・4 月)	(2) 旋律の反復や変化, もととなる音階, 楽器の音色を聴き取り, それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら, 聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え, 曲の特徴を捉えた表現を工夫し, どのように歌うかについて思いや意図をもったり, 箏の音楽のよさを見いだして聴いたりする。	思考・判断・表現	【思-①】 「さくら さくら」の旋律の反復や変化, もととなる音階, 楽器の音色を聴き取り, それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら, 聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え, 箏の音楽のよさを見いだして聴いている。
	(3) 歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち, 音楽活動を楽しみながら, 主体的・協働的に学習活動に取り組み, 日本のうたに親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	【主-①】 「さくら さくら」の歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち, 音楽活動を楽しみながら, 主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

題材名 (扱い時数・扱い月のめやす)	目標	題材の評価規準例	
歌声ひびかせて (4 時間扱い・4 ~5 月)	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや, 曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに, 互いの歌声や副次的旋律, 伴奏を聴いて声を合わせて歌う技能を身に付ける。	知識・技能	曲想と旋律など音楽の構造との関わりや, 曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 互いの歌声や副次的旋律, 伴奏を聴いて声を合わせて歌う技能を身に付けている。
	(2) 歌声や旋律を聴き取り, それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら, 聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え, 歌声や旋律のよさや楽しさを見いだしてミュージカルの音楽を聴く。	思考・判断・表現	歌声や旋律を聴き取り, それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら, 聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え, 歌声や旋律のよさや楽しさを見いだしてミュージカルの音楽を聴いている。
	(3) いろいろな歌声を聴くことに興味をもち, 音楽活動を楽しみながら, 主体的・協働的に学習活動に取り組み, ミュージカルの音楽に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	いろいろな歌声を聴くことに興味をもち, 音楽活動を楽しみながら, 主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

の扱いやす時数	ねらい	教材(◎鑑賞教材 ☆音楽づくり)	○主な学習内容	学習活動に即した評価規準例
2	曲想と旋律や歌詞の内容との関わりに気付くとともに, 声を合わせて歌う技能を身に付ける。	プパポ	○「プパポ」の主旋律(上声部)を, フレーズのまとまりを捉えて, 歌い方を工夫しながら歌詞唱する。 ○パートの関わり合い方を意識して二部合唱する。	【知-①】 「プパポ」の曲想と, 旋律など音楽の構造との関わりや, 曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 【技-①】 互いの歌声や副次的旋律, 伴奏を聴いて「プパポ」を声を合わせて歌う技能を身に付けている。

2	歌声の響きや旋律が生み出すよさや面白さを感じ取りながらミュージカルの音楽を聴く。	◎ミュージカル「サウンド オブ ミュージック」から	○ミュージカル「サウンド オブ ミュージック」について知り、各曲を歌声や旋律に注意して聴く。	<p>【思-①】 歌声や旋律を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、歌声や旋律のよさや楽しさを見いだしてミュージカルの音楽を聴いている。</p> <p>【主-①】 いろいろな歌声を聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>
---	--	---------------------------	--	---

題材名 (扱い時数・扱い月のめやす)	目標	題材の評価規準例	
ひょうしと せんりつ (6時間扱い・6～7月)	(1) 曲想と拍やその流れなど音楽の構造との関わりに気付くとともに、互いの歌声や音、伴奏を聴いて声を合わせて歌ったり、音を合わせて楽器を演奏したりする技能を身に付ける。	知識・技能	<p>曲想と拍やその流れなど音楽の構造との関わりに気付いている。</p> <p>互いの歌声や音、伴奏を聴いて声を合わせて歌ったり、音を合わせて楽器を演奏したりする技能を身に付けている。</p>
	(2) 拍やその流れ、旋律、強弱を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったり、曲のよさを見いだして聴いたりする。	思考・判断・表現	拍やその流れ、旋律、強弱を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったり、曲のよさを見いだして聴いたりしている。
	(3) 拍子とその違いに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、いろいろな拍子に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	拍子とその違いに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

の扱い時数	ねらい	教材(◎鑑賞教材 ☆音楽づくり)	○主な学習内容	学習活動に即した評価規準例
2	声を合わせて歌ったり、音を合わせて楽器を演奏したりする技能を身に付けるとともに、拍やその流れ、旋律が生み出すよさを感じ取りながら、曲の特徴を捉えた表現を工夫する。	エーデルワイス	<p>○「エーデルワイス」の主旋律を、拍子を感じ、旋律のまとまりを捉えて歌う。</p> <p>○「エーデルワイス」を歌と楽器で合わせて演奏する。</p>	<p>【思-①】 「エーデルワイス」の拍やその流れ、旋律を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p> <p>【技-①】 互いの歌声や音、伴奏を聴いて「エーデルワイス」を声や音を合わせて歌ったり、楽器で演奏したりする技能を身に付けている。</p>

4	曲想と拍やその流れとの関わりに気付くとともに、いろいろな拍子の音楽に興味をもち、音楽活動を楽しむ。	<p>◎トルコ行進曲 メリーさんの羊 ラバーズ コンチェルト ◎メヌエット</p>	<p>○「トルコ行進曲」を、指揮の動きをするなどして2拍子を感じながら聴く。 ○「メリーさんの羊」を、友達の指揮を見て歌ったり演奏したりする。 ○「ラバーズ コンチェルト」と「メヌエット」を、指揮の動きをしながら歌詞唱したり聴いたりする。 ○「ラバーズ コンチェルト」と「メヌエット」を比べる。</p>	<p>【思-②】 「トルコ行進曲」の拍やその流れ、強弱を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見いだして聴いている。 【知-①】 「メリーさんの羊」の曲想と、拍やその流れ、速度など音楽の構造との関わりに気付いている。 【知-②】 「ラバーズ コンチェルト」「メヌエット」の曲想と、拍やその流れなど音楽の構造との関わりに気付いている。 【主-①】 いろいろな拍子の音楽に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>
---	---	---	---	---

<コーナー名> (扱い時数・扱い月のめやす)	目標	学習活動に即した評価規準例	
<音のスケッチ> 音の動き方を生かして せんりつをつくろう (2時間・7月)	(1) 音の動き方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなど関わらせて気付くとともに、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付ける。	知識・技能	<p>【知-①】 音の動き方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなど関わらせて気付いている。 【技-①】 音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付けている。</p>
		思考・判断・表現	<p>【思-①】 音の動き方やフレーズのつなげ方を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもつ。</p>
	(3) 音の動きの生み出すフレーズの特徴に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、5音をもとにした音楽づくりに親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	<p>【主-①】 音の動きの生み出すフレーズの特徴に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>

<コーナー名> (扱い時数・扱い月のめやす)	目標	学習活動に即した評価規準例	
<にっぽんのうた みんなのうた> 「まきばの朝」 (共通教材)	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、互いの歌声や伴奏を聴き、声を合わせて歌う技能を身に付ける。	知識・技能	<p>【知-①】 「まきばの朝」の曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 【技-①】 互いの歌声や伴奏を聴き、「まきばの朝」を声を合わせて歌う技能を身に付けている。</p>

(1 時間扱い・7月)	(2) 旋律の流れを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	思考・判断・表現	【思-①】 「まきばの朝」の旋律の流れを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。
	(3) 歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	【主-①】 「まきばの朝」の歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

〈コーナー名〉 (扱い時数・扱い月のめやす)	目標	学習活動に即した評価規準例	
〈めざせ 楽器名人〉 「ハロー サミング」 「もののけ姫」から (毎時・9月～)	(1) リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりに気付くとともに、音色や響きに気を付けて、互いの音や副次的な旋律、伴奏を聴き、音を合わせて演奏する技能及びサミングの技能を身に付ける。	知識・技能	【知-①】 リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりに気付いている。
	(2) 旋律や旋律同士の関わりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。		【技-①】 サミングの技能を身に付けている。 【技-②】 音色や響きに気を付けて、互いの音や副次的な旋律、伴奏を聴き、音を合わせて「もののけ姫」から を演奏する技能を身に付けている。
		(3) 高音の響きやリコーダーによる表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リコーダーや二重奏・二部合奏に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度

題材名 (扱い時数・扱い月のめやす)	目標	題材の評価規準例	
曲に合った歌い方 (4 時間扱い・9月)	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、呼吸や発音に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。	知識・技能	曲想と旋律など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。
			呼吸や発音に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付けている。

	(2) 旋律の流れや変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	思考・判断・表現	旋律の流れや変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。
	(3) 曲想を生かした歌唱表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	曲想を生かした歌唱表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

の扱 めい やす 時 数	ねらい	教材 (◎鑑賞教材 ☆ 音楽づくり)	○主な学習内容	学習活動に即した評価規準 例
2	旋律の流れや変化が生み出すよさを感じ取りながら表現を工夫するとともに、声を合わせて歌う技能を身に付ける。	ゆかいに歩けば	○「ゆかいに歩けば」の主旋律の特徴に合う歌い方を考えて歌う。 ○「ゆかいに歩けば」を二部合唱する。	【思-①】 「ゆかいに歩けば」の旋律の流れや変化を聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 【技-①】 互いの歌声や伴奏を聴いて、「ゆかいに歩けば」を声を合わせて歌う技能を身に付けている。
2	曲想と旋律や歌詞との関わりに気付くとともに、曲想を生かした歌唱表現に興味をもち、音楽活動を楽しむ。	とんび	○「とんび」の旋律の流れや歌詞に合う歌い方を考える。 ○「とんび」の旋律を、ふさわしい歌い方で歌詞唱する。	【知-①】 「とんび」の曲想と、旋律など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 【主-①】 「とんび」の曲想を生かした歌唱表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

題材名 (扱い時数・扱い月のめやす)	目標	題材の評価規準例	
かけ合いと重なり (3時間扱い・10月)	(1) 曲想と、呼びかけとこたえなど音楽の構造との関わりに気付く。	知識	曲想と、呼びかけとこたえなど音楽の構造との関わりに気付いている。
	(2) 楽器の音やかかけ合いと重なり、旋律の反復と変化を聴き取り、それらの働きのよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴く。	思考・判断・表現	楽器の音やかかけ合いと重なり、旋律の反復と変化を聴き取り、それらの働きのよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴いている。
	(3) 楽器による呼びかけ合いや音の重なり、楽器の響きを楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、	主体的に学習に取り組む	楽器による呼びかけ合いや音の重なり、楽器の響きを楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組

	オーケストラの響きに親しむ。	組む態度	んでいる。
--	----------------	------	-------

の扱 めい やす す数	ねらい	教材 (◎鑑賞教材 ☆ 音楽づくり)	○主な学習内容	学習活動に即した評価規 準例
3	曲想と音楽の構造との関わり に気付くとともに、 楽器の音やかけ 合いと重なり、旋 律の反復と変化 が生み出すよさ や美しさを感じ 取りながら、曲全 体を味わって聴 く。	◎アラ ホーンパイ プ	○「アラ ホーンパイプ」の 【主な旋律を中心とする部 分】を聴き、特徴に気付く。 ○「アラ ホーンパイプ」を 全曲通して聴き、形式に気付 く。 ○「アラ ホーンパイプ」を 全曲通して聴き、よさや面白 さを味わう。	【主-①】 楽器による呼び かけ合いや音の重なり、楽器 の響きを楽しみながら、主体 的・協働的に学習活動に取り 組んでいる。 【知-①】 「アラ ホーンパ イプ」の曲想と、呼びかけと こたえなど音楽の構造との 関わりに気付いている。 【思-①】 「アラ ホーンパ イプ」を演奏する楽器の音や かけ合いと重なり、旋律の反 復と変化を聴き取り、それら の働きが生み出すよさや美し さを感じ取りながら、聴き取 ったことと感じ取ったことと の関わりについて考え、曲の よさを見いだし、曲全体を味 わって聴いている。

〈コーナー名〉 (扱い時数・扱い月 のめやす)	目標	学習活動に即した評価規準例	
〈にっぽんのうた みんな のうた〉 「もみじ」(共通 教材) (2時間扱い・10 ～11月)	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わり に気付くとともに、互いの歌声や副次 的な旋律、伴奏を聴いて、声を合わせ て歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律や旋律同士の関わりを聴き取 り、それらの働きが生み出すよさを感じ 取りながら、聴き取ったことと感じ 取ったこととの関わりについて考え、 曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どの ように歌うかについて思いや意図をも つ。	知識・ 技能	【知-①】 「もみじ」の曲想と旋律 など音楽の構造との関わりや、曲想 と歌詞の内容との関わりに気付いて いる。 【技-①】 互いの歌声や副次的な旋 律、伴奏を聴いて、「もみじ」を声 を合わせて歌う技能を身に付けてい る。
		思考・ 判断・ 表現	【思-①】 「もみじ」の旋律や旋律 同士の関わりを聴き取り、それら の働きが生み出すよさを感じ取りな がら、聴き取ったことと感じ取った こととの関わりについて考え、曲の 特徴を捉えた表現を工夫し、どのよ うに歌うかについて思いや意図をも っている。

	(3) 歌詞や曲想、声部の役割を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたや合唱に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	【主-①】 「もみじ」の歌詞や曲想、声部の役割を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
--	--	---------------	---

題材名 (扱い時数・扱いのめやす)	目標	題材の評価規準例	
音楽今昔 (6時間扱い・11～12月)	(1) 曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりに気付くとともに、呼吸や発音に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能や、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付ける。	知識・技能	曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりに気付いている。 呼吸や発音に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能や、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付けている。
	(2) 旋律や歌い方、楽器の音色、リズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するか、まとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったり、音楽のよさを見だし、味わって聴いたりする。	思考・判断・表現	旋律や歌い方、楽器の音色、リズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するか、まとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったり、音楽のよさを見だし、味わって聴いたりしている。
	(3) 我が国や諸外国に伝わるいろいろな音楽の特徴や、人々の暮らしとの関わりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、生活の中から生まれた多様な音楽に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	我が国や諸外国に伝わるいろいろな音楽の特徴や、人々の暮らしとの関わりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

の扱い時数	ねらい	教材 (◎鑑賞教材 ☆音楽づくり)	○主な学習内容	学習活動に即した評価規準例
1	旋律や歌い方が生み出すよさや面白さを感じ取りながら、曲の特徴を捉えた表現を工夫する。	ソーラン節 ◎ソーラン節	○「ソーラン節」を、声や歌い方を工夫しながら音頭一同形式で歌う。	【思-①】 「ソーラン節」の旋律や歌い方を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。

2 +	曲想と旋律やリズムなどとの関わり気付くとともに、音楽の仕組みを用いて自分たちのお囃子をつくる技能を身に付ける。	◎秩父屋台ばやし ◎葛西ばやし ☆おはやしづくりにチャレンジ (日本のお祭りをたずねて)	○「秩父屋台ばやし」を聴き、お囃子のリズムや楽器の音色に親しんだり、自分たちでお囃子をつくったりする。 ○自分たちの地域にあるお祭りの音楽や、知っているお囃子などについて話し合ったり聴いたりする。	【知-①】 お囃子の曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりに気付いている。 【技-①】 音楽の仕組みを用いてお囃子の音楽をつくる技能を身に付けている。 【主-①】 我が国に伝わるいろいろな音楽の特徴や、人々の暮らしとの関わりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
3	諸外国に伝わる様々な音楽の特徴や、人々の暮らしとの関わりに興味をもち、音楽活動を楽しむ。	◎サムルノリ ◎サンバの音楽 朝の歌 おどれサンバ	○「朝の歌」を、遠くに呼びかけるような声で歌う。 ○「サムルノリ」や「サンバの音楽」を聴き、リズムや楽器の音色の特徴を感じる。 ○「おどれサンバ」を楽器のリズムで伴奏して歌い合わせる。	【技-②】 呼吸や発音に気を付けて、自然で無理のない歌い方で「朝の歌」を歌う技能を身に付けている。 【主-②】 諸外国に伝わるいろいろな音楽の特徴や、人々の暮らしとの関わりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。 【思-②】 「おどれサンバ」の旋律や楽器の音色、リズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するかについて思いや意図をもっている。

〈コーナー名〉 (扱い時数・扱い月のめやす)	目標	学習活動に即した評価規準例	
〈音のスケッチ〉 音階をもとにして 音楽をつくらう (2時間扱い・12月)	(1) いろいろな音階の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて即興的に音を選択して表現する技能を身に付ける。 (2) 旋律や音階のもととなる音階を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや、音階による旋律の雰囲気の違いを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して、音楽づくりの発想を得たり、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったりする。	知識・技能	【知-①】 いろいろな音階の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付いている。 【技-①】 発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択して表現する技能を身に付けている。
		思考・判断・表現	【思-①】 旋律や音階のもととなる音階を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや、音階による旋律の雰囲気の違いを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して、音楽づくりの発想を得たり、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったりしている。

	(3) 日本に伝わる音楽の音階をもとにした旋律づくりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本の旋律に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	【主-①】 日本に伝わる音楽の音階をもとにした旋律づくりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
--	---	---------------	---

題材名 (扱い時数・扱い月のめやす)	目標	題材の評価規準例	
アンサンブルの楽しさ (3時間扱い・1月)	(1) 曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりに気付くとともに、音色に気を付け、互いの音を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。	知識・技能	曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりに気付いている。 音色に気を付け、互いの音を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。
	(2) フレーズの呼びかけ合いや音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。	思考・判断・表現	フレーズの呼びかけ合いや音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。
	(3) 曲想や各声部の役割に合った表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、タンゴの音楽や合唱奏に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	曲想や各声部の役割に合った表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

の扱い時数	ねらい	教材 (◎鑑賞教材 ☆音楽づくり)	○主な学習内容	学習活動に即した評価規準例
3	音色に気を付け、音を合わせて演奏する技能を身に付けるとともに、フレーズの呼びかけ合いや音の重なりを聴き取り、曲の特徴を捉えた表現を工夫する。	ラ クンパルシータ	○主旋律が続くように、鍵盤ハーモニカの1・2パートを合わせて演奏する。 ○担当するパートを決めて練習する。 ○全員やグループ全員で合奏する。	【技-①】 音色に気を付け、互いの音を聴いて、音を合わせて「ラ クンパルシータ」の主旋律を演奏する技能を身に付けている。 【知-①】 「ラ クンパルシータ」の曲想と、声部の役割など音楽の構造との関わりに気付いている。 【主-①】 「ラ クンパルシータ」の曲想や各声部の役割に合った表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

				<p>【思-①】 「ラ クンパルシ ータ」のフレーズの呼びかけ 合いや音の重なりを聴き取 り、それらの働きが生み出す よさや面白さを感じ取りな がら、聴き取ったことと感 じ取ったこととの関わりにつ いて考え、曲の特徴を捉えた 表現を工夫し、どのように演 奏するかについて思いや意 図をもっている。</p>
--	--	--	--	---

題材名 <small>(扱い時数・扱い月 のめやす)</small>	目標	題材の評価規準例	
ききどころを見 つけて <small>(3 時間扱い・2 月)</small>	(1) 曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりに気付く。	知識	曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりに気付いている。
	(2) 楽器の音色、旋律の特徴や反復と変化、強弱や速度の変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感 じ取ったこととの関わりにつ いて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴く。	思考・判断・表現	楽器の音色、旋律の特徴や反復と変化、強弱や速度の変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感 じ取ったこととの関わりにつ いて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴いている。
	(3) 楽器の音色、旋律の特徴や反復と変化に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、オーケストラの響きに親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	楽器の音色、旋律の特徴や反復と変化に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

の扱いやす 時数	ねらい	教材（◎鑑賞教材 ☆音楽づくり）	○主な学習内容	学習活動に即した評価規 準例
3	曲想と旋律などとの関わりに気付くとともに、楽器の音色、旋律の特徴や反復と変化、強弱や速度の変化が生み出すよさや美しさを感じ取りながら、曲全体を味わって聴く。	◎ノルウェー舞曲 第2番	○「ノルウェー舞曲 第2番」を、曲全体の曲想や構成を捉えて聴く。 ○「始め」「中」「終わり」の特徴の変化に気を付けて聴く。 ○曲全体の特徴や演奏のよさを味わって聴く。	【主-①】 「ノルウェー舞曲 第2番」を演奏する楽器の音色、旋律の特徴や反復と変化に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。 【知-①】 「ノルウェー舞曲 第2番」の曲想と、旋律や音色など音楽の構造との関わりに気付いている。 【思-①】 「ノルウェー舞曲 第2番」を演奏する楽器の音色、旋律の特徴や反復と変化、強弱や速度の変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴いている。

題材名 (扱い時数・扱い月の めやす)	目標	題材の評価規準例	
わたしたちの表げん 〈選択A 器楽〉 (2時間扱い・2～3月)	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりに気付くとともに、互いの音や伴奏を聴き、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。	知識・技能	曲想と旋律など音楽の構造との関わりに気付いている。
			互いの音や伴奏を聴き、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。
	(2) 楽器の音色や音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。	思考・判断・表現	楽器の音色や音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。
(3) 音を合わせて演奏することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組み、二重奏・二部合奏に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	音を合わせて演奏することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。	

の扱いやす 時数	ねらい	教材（◎鑑賞教材 ☆ 音楽づくり）	○主な学習内容	学習活動に即した評価規準例
2	楽器の音色や音の重なりが生み出すよさや美しさを感じ取り	こきょうの春	○「こきょうの春」の両方の声部をリコーダーで演奏し、役割やふさわしい響きについて考	【知-①】 「こきょうの春」の曲想と、旋律など音楽の構造との関わりに気付いている。

	<p>ながら、曲の特徴を捉えた表現を工夫するとともに、1年間の学習を生かして音楽活動を楽しむ。</p>		<p>える。 ○「こきょうの春」を聴き合いながら二部合奏する。 ○学校の中で流れている音楽について意見を交流する。</p>	<p>【主-①】 音を合わせて演奏することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。 【技-①】 互いの音や伴奏を聴き、音を合わせて「こきょうの春」を演奏する技能を身に付けている。 【思-①】 楽器の音色や音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、「こきょうの春」の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。</p>
--	---	--	---	---

題材名 (扱い時数・扱い月のめやす)	目標	題材の評価規準例	
わたしたちの表げん 〈選択B 歌唱〉 (2時間扱い・2～3月)	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、互いの歌声や伴奏を聴き、声を合わせて歌う技能を身に付ける。	知識・技能	曲想と旋律など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。
	(2) 歌声や音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。		互いの歌声や伴奏を聴き、声を合わせて歌う技能を身に付けている。
	(3) 声を合わせて歌うことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組み、合唱に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	歌声や音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 声を合わせて歌うことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

の扱い時数	ねらい	教材 (◎鑑賞教材 ☆音楽づくり)	○主な学習内容	学習活動に即した評価規準例
2	歌声やその重なりが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、曲の特徴を捉えた表現を工夫するとともに、1年	グッデー グッバイ	○「グッデーグッバイ」の両方の声部を歌い、役割やふさわしい歌い方について考える。 ○「グッデーグッバイ」を聴き合いながら二部合唱する。	【知-①】 「グッデー グッバイ」の曲想と、旋律など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 【主-①】 声を合わせて歌うことに興味をもち、音楽活動を楽し

	<p>間の学習を生かし、音楽活動を楽しむ。</p>		<p>○学校の中で流れている音楽について意見を交流する。</p>	<p>しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p> <p>【技-①】 互いの歌声や伴奏を聴き、「グッデー グッバイ」を声を合わせて歌う技能を身に付けている。</p> <p>【思-①】 歌声や音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、「グッデー グッバイ」の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p>
--	---------------------------	--	----------------------------------	---

コーナー名 <small>(扱い時数・扱い月のめやす)</small>	目標	学習活動に即した評価規準例	
<p><音のスケッチ> 役わりをもとに音楽をつくろう</p> <p><small>(3 時間扱い・3 月)</small></p>	<p>(1) 音の動き方やフレーズのつなげ方、全体の構成や各声部の役割について、それらの生み出すよさや面白さに関わらせて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定された条件に基づいて、即興的に音を選択する技能を身に付ける。</p>	知識・技能	<p>【知-①】 音の動き方やフレーズのつなげ方、全体の構成や各声部の役割について、それらの生み出すよさや面白さに関わらせて気付いている。</p>
	<p>(2) フレーズの呼びかけ合いや合いの手、支えとなる音を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して音楽づくりの発想を得たり、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったりして表現を工夫する。</p>		<p>【技-①】 発想を生かした表現をするために必要な、設定された条件に基づいて、即興的に音を選択する技能を身に付けている。</p>
	<p>(3) 役割を生かした音楽づくりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、6音をもとにした音楽づくりに親しむ。</p>	主体的に学習に取り組む態度	<p>【思-①】 フレーズの呼びかけ合いや合いの手、支えとなる音を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して音楽づくりの発想を得たり、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったりして表現を工夫している。</p> <p>【主-①】 役割を生かした音楽づくりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>

コーナー名 (扱い時数・扱い月のめやす)	目標	学習活動に即した評価規準例	
いろいろな歌声を 楽 しよう 歌げき「魔笛」から (2時間扱い・随時)	(1) 曲想と、歌声や旋律など音楽の構造との関わりに気付く。	知識	【知-①】 歌劇「魔笛」の曲想と、歌声や旋律など音楽の構造との関わりに気付いている。
	(2) 歌声や旋律、伴奏を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、演奏のよさを見いだして聴く。	思考・判断・表現	【思-①】 歌劇「魔笛」の歌声や旋律、伴奏を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、演奏のよさを見いだして聴いている。
	(3) いろいろな歌声やその表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、歌劇の音楽に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	【主-①】 いろいろな歌声やその表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。